■製品の説明

●この時計には、デモンストレーションの機能が付いています。
・「時刻・カレンダーモード」のとき、ボタンEを約2～3秒間押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に替わり「デモンストレーション」状態になり、各モードの操作説明をします。止めたい場合はボタンA B C D Eいずれかのボタン押してください。
・メニュー画面から各モードへ切り替えるとき、ランダムにアニメーショングラフィックが表示されるときがありますので、楽しみにしてください。
ボタンの名称とモードの切り替え

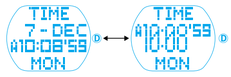
ボタン	モード	表示
ボタンA	時刻・カレンダーモード	TM
ボタンB	アラームモード	AL
ボタンC	ストップウオッチモード	CHR
ボタンD	タイマーモード	TMR
ボタンE	ワールドタイムモード	WTM
ボタンF	内部照明の点灯	EL

※表示中のモードから他のモードへ切り替えるときは、一度ボタンAを押して、一旦メニュー表示に戻してから各モードへ切り替えてください。

※メニュー表示から各モードのボタンを押すと、オープニングアニメーションから各モードが表示されたのち、各モードの表示になります。

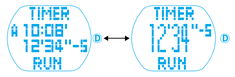
各モード表示のSMALL（小）表示とLARGE（大）表示
・各モード表示のとき、ボタンDを押すごとにSMALL表示または、LARGE表示に切り替えることができます。

1．時刻・カレンダー表示



(SMALL表示)　(LARGE表示)

4．タイマー表示

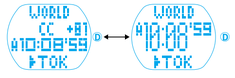


(SMALL表示)　(LARGE表示)

2．アラーム表示

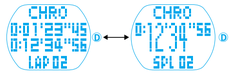
(SMALL表示)　(LARGE表示)

5．ワールドタイム表示



(SMALL表示)　(LARGE表示)

3．ストップウオッチ表示

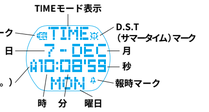


(SMALL表示)　(LARGE表示)

■時刻・カレンダーの合わせかた

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンAを押して「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。
※他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンAを押し、「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。

ボタンA：時刻・カレンダーモードへの切り替え
　　メニュー表示への切り替え
ボタンB：時刻・カレンダー修正状態の呼び出し／解除
ボタンC：報時のセット／解除
　　修正箇所の合わせ（進み）
ボタンD：SMALL／LARGE表示の切り替え・修正箇所の選択
ボタンE：現在時刻の都市名呼び出し（スクロール）
　　修正箇所の合わせ（戻り）
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのセット／解除



※ボタンEを1回押すと、「曜日」表示から「都市名」(現在設定されてある都市名)表示に替わりスクロール（右から左へ）表示し、また、もとの「曜日」表示に戻ります。
※ボタンEを約3秒間押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に替わり「エアプロ専用デモンストレーション画面」状態になり、各モードの操作説明を繰り返しおこないます。止める場合はボタンA B C D Eいずれかのボタン押してください。

(2) 時刻・カレンダーの合わせかた
①ボタンBを2～3秒間押し続けると、「ADJUST」が点滅し「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。
②ボタンDを1回押すごとに合わせたいところ（点滅部）を選ぶことができます。
※年月日をセットすると「曜日」は自動的に設定されます。

ボタンDを押すたびに修正箇所が替わります。

③ボタンDを押して「秒」点滅状態にし、時報と同時にボタンCまたはボタンEを押すと「00」に合います。
※秒表示が30～59秒のとき、ボタンCまたはボタンEを押すと1分繰り上がって「00」に合います。
※時刻合わせは、電話の時報サービス（TEL117）が便利です。
④合わせたいところを選択したあと、ボタンCを1回押すごとに点滅している数字・都市名および月が1つずつ進みます。(反対に、ボタンEを押すごとに1つずつ戻ります。)
（「秒」「12/24h」「D.S.T.」を除く。）
※ボタンCまたはボタンEを押し続けると、早送りできます。
⑤「時刻・カレンダー合わせ」が終わりましたら、ボタンBを1回押して「時刻・カレンダーモード」に戻してください。押し忘れた場合でも2～3分後には「時刻・カレンダー表示」へ自動的に戻ります。
※カレンダーは1995年から2047年までの年・月・曜がプログラムされていますので、この間、月の大小や、うるう年でも修正する必要はありません。
※時刻修正の途中で「全点灯表示」になるのは、故障ではありません。ボタンCとボタンDが同時に押された状態です。その場合は、A B C D E Fいずれかつのボタンを押して、「時刻・カレンダーモード」に戻してください。つぎにあらためて、上記の①から合わせ直してください。

(3) アラーム音の試し聴き（サウンドデモンストレーション）と報時ならびに操作確認音のセットと解除
※「時刻・カレンダーモード」でボタンCを押すごとに、報時・操作確認音のセットと解除ができます。また、ボタンCとDを同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。

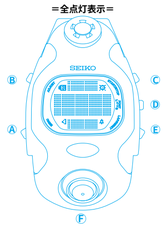
報時します。

報時マーク点灯

報時しません。

報時マーク消灯

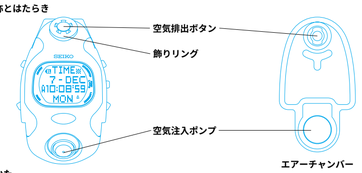
＝全点灯表示＝



(4) オートパネライトのセットと解除
ボタンEを2～3秒間押しつづけるごとにオートパネライトのセット（ マーク点灯）と解除（ マーク消灯）ができます。
※オートパネライトのセット後、約11～12時間後に自動的に解除されます。

■エアーチャンバーユニットの使いかた

●各部の名称とはたらき

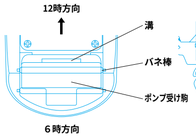


●装着のしかた
・手首に時計を装着したら、6時側の空気注入ポンプを押してお好みに応じて、エアーチャンバーに空気を入れてください。
※エアーチャンバーは空気注入ポンプを約10回押しますといっぱいになります。
　5回から10回空気注入ポンプを押したときにお好みのしまり具合になるように、バンドの長さを調整してください。
※空気を入れすぎて手首が締め付けられるようなときには一度空気を抜き、再度空気を入れ直してください。
・空気を抜くときには、空気排出ボタンを押してください。

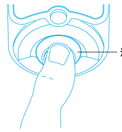
●取り外しかた

⚠ 注意
●飾りリングとエアーチャンバーの取り外し・取り付けかたについて
・エアーチャンバーのお手入れ、及び交換の際の取り外し・取り付けのときは、必ずエアーを抜いてからおこなってください。

(1) 時計の裏側にあるポンプ受け駒の溝にコインを入れ12時方向に引き出して、ポンプ受け駒をバネ棒から外します。「(カチッ)と音がする」

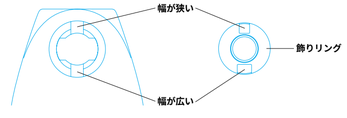


(2) 注入ポンプを指で押しながらケース穴を通し、ケースとばね棒の間から注入ポンプを抜きます。



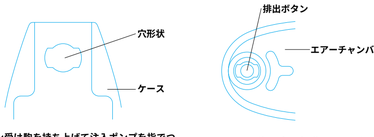
(3) エアーチャンバーを90度回してケース下面方向へ引っぱり、取り外します。飾りリングも同時に取れますから無くさないように注意してください。

●取り付けかた
(1) ケースの12時側に飾りリングをケース上面より図のようにセットします。



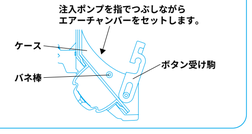
※飾りリング凸部の幅を確認してセットしてください。

(2) 飾りリングを指で押さえながらケースを裏側にしエアーチャンバーの排出ボタン位置をケースの穴形状に合わせて組み込み、90度回して飾りリングを固定します。



(3) ボタン受け駒を持ち上げて注入ポンプを指でつぶしながらバネ棒とケースの間を通して注入ポンプをケース穴にセットしてください。

(4) 最後にポンプ受け駒の溝にコインを入れ、フック部をバネ棒に引っかけて「(カチッ)と音がする」まで6時方向に押し込んでください。

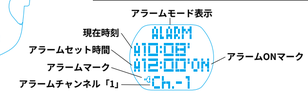


■アラームの使いかた

・設定した時刻（時・分）で毎日報知する5チャンネルのディリーアラーム機能付です。
・各チャンネルは、アラームのON/OFF（オン／解除）切り替えができます。

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンBを押して「アラームモード」状態にしてください。
※他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンBを押し、「アラームモード」状態にしてください。

ボタンA：メニュー表示への切り替え
ボタンB：アラームモードへの切り替え
　　アラーム時刻修正状態の呼び出し／解除
ボタンC：アラームのセット／解除
　　修正箇所の合わせ（進み）
ボタンD：SMALL／LARGE表示の切り替え
ボタンE：アラームチャンネルの選択
　　修正箇所の合わせ（戻り）
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのセット／解除



Ch－1～5の内で1つでもアラームをセット（ON）してあると、アラームマークが点灯します。

(2) アラームの使いかた
例：「Ch－1」のところでアラーム時刻を「午前6時30分」にセットする場合

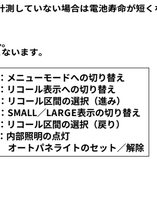
(3) アラームを鳴らしたい場合、鳴らしたくない場合
※「アラームモード」でボタンCを押すごとにセット（ON）と解除（OFF）ができます。

（アラームが鳴ります。）

アラームマーク点灯　アラームON

（アラームが鳴りません。）

アラームマーク消灯　アラームOFF



(4) 鳴っているアラームを止めるには
※アラームはセットした時間になると、20秒間鳴り続けます。鳴っているアラームを止めたい場合はボタンA B C D E Fいずれかのボタン押してください。

■ストップウオッチの使いかた

・1／100秒単位、最大計測時間は、9時間59分59秒99です。
・ラップ回数は、199回まで表示し、ボタン無操作で100時間以上放置された場合は自動的にストップします。

(1) ボタンの名称とはたらき

ボタンA：メニュー表示への切り替え
ボタンB：リコール表示への切り替え
ボタンC：ストップウオッチモードへの切り替え
　　スタート／ストップ
ボタンD：SMALL／LARGE表示の切り替え
ボタンE：ラップ／リセット
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのセット／解除

●ボタンCを押して「ストップウオッチモード」にしてください。
※他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンBを押し、「ストップウオッチモード」状態にしてください。

(1) 普通の使いかた
例：100メートル競争（ボタンを押す順序：C→C→E）

(2) 時間計測を積算でおこなう場合
例：バスケットボール（ボタンを押す順序：C→C→C……→C→E）

※途中のストップ／再スタートは、何回でも繰り返すことができます。

(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例：10,000メートル競争（ボタンを押す順序：C→E→E……→C→E）

※ラップ／スプリット計測後、約10秒間表示をホールドし、ラップ回数が点滅します。その後自動的にストップウオッチ計測表示にもどります。ラップ回数は、次のラップ回数を表示します。
※途中のラップは、何回でも繰り返すことができます。ラップ回数は、199回まで表示します。以降は200（表示：00）、201（表示：01）、202（表示：02）と順次表示します。

●計測中に他の表示（モード）に切り替えても正常に作動していますが、計測していない場合は電池寿命が短くなりますので作動を停止させてください。

(4) リコールの使いかた
・計測途中、リセット状態のどちらでもメモリーの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリーは削除されません。
メモリーしているラップタイムのリコール（呼び出し）は、次の順序でおこなわれます。
例：リコール（呼び出し）状態（計測終了後）

ボタンA：メニューモードへの切り替え
ボタンB：リコール表示への切り替え
ボタンC：リコール区間の選択（進み）
ボタンD：SMALL／LARGE表示の切り替え
ボタンE：リコール区間の選択（戻り）
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのセット／解除

(計測を終了してからリコールする場合)
・ボタンBを押してリコール表示にします。最初の［1］区間のラップタイムが表示されます。
(計測中にリコールする場合)
・ボタンBを押してリコール表示にします。最新区間のラップタイムが表示されます。
※ボタンCを1回押すと次データを参照できます。また、ボタンEを1回押すと前のデータが参照できます。
※SMALL表示のときは、最下段にはラップ数が表示されます。
※RCL表示のときは、スプリットタイムが表示され、スプリット数が表示されます。
※測定結果がないときには「NO DATA」と表示されます。

■タイマーの使いかた

・1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、45分、1時間の10chの初期値がセットされたプリセットタイマー と、1分から9時間59分までの1分単位で設定が可能なプリセットタイマーがあります。
※タイマーは、リピート（繰り返す）機能付のため、ストップさせないと最大10回繰り返し作動し停止します。

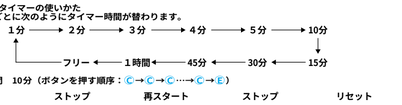
(1) ボタンの名称とはたらき

ボタンA：メニューモードへの切り替え
ボタンB：修正（フリータイマー）の呼び出し／解除
ボタンC：スタート／ストップ
　　修正箇所の合わせ（フリータイマー）（進み）
ボタンD：タイマーモードへの切り替え
　　SMALL／LARGE表示の選択
　　修正箇所の選択
ボタンE：リセット
　　タイマー時間の選択（プリセットタイマー）
　　修正箇所の合わせ（フリータイマー）（戻り）
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのセット／解除

・プリセットタイマー：あらかじめタイマー時間が設定されているタイマー。

●ボタンAを押して「タイマーモード」状態にしてください。
※他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示にしてからボタンEを押し、「タイマーモード」状態にしてください。

(2) プリセットタイマーの使いかた
ボタンEを押すごとに次のようにタイマー時間が替わります。



例：タイマー時間　10分（ボタンを押す順序：C→C→C……→C→E）

※途中のストップ、再スタートは、何回でも繰り返すことができます。
※タイムアップすると5秒間タイムアップ音が鳴ります。
※鳴っているタイムアップ音を止めたいときは、A B C D E Fいずれか1つのボタンを押してください。
※タイマーのリピート回数は、最大10回です。

(3) フリータイマーのつかいかた
・フリータイマーは、1分から9時間59分までの1分単位で合わせることができます。
例：1時間25分にセットする場合

■ワールドタイムの使いかた

・世界38都市の国番号と現在時刻を表示します。
・LARGE表示でもSMALL表示と同様に最下段に世界の都市名が右から左へスクロール表示されます。

(1) ボタンの名称とはたらき

ボタンA：メニューモードへの切り替え
ボタンB：サマータイム有／無の選択
ボタンC：都市選択
ボタンD：SMALL／LARGE表示の選択
ボタンE：ワールドタイムモードへの切り替え
　　都市選択
ボタンF：内部照明の点灯
　　オートパネライトのON／OFF

※サマータイムを採用している国は、ボタンBを押し、「DST」表示をしてください。
※表示をLARGEに設定したときは、「DST」は表示されません。

(2) ワールドタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドタイムモード」状態にしてください。
※他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示にしてからボタンEを押し、「ワールドタイムモード」状態にしてください。
例：東京が午前10時8分のときロサンゼルスの国番号と現在時刻を調べる場合
①現在時刻を確認します。　②メニュー表示にします。　③ボタンEを押して、「ワールドタイムモード」状態にします。ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

※時差およびサマータイムについては、「都市名と国コード一覧」をご参照ください。
※サマータイム期間中は、ボタンBを押すと、DST（サマータイム）に設定してください。

都市名と国コード一覧　　1998年4月現在

都市略号	都市名	都市名(日本語)	国名	国名(日本語)	国コード	GMTとの時差	サマータイム有
GMT	GREENWICH	グリニッジ	UNITED KINGDOM	イギリス	44	+0	
LON	LONDON	ロンドン	UNITED KINGDOM	イギリス	44	+0	●
PAR	PARIS	パリ	FRANCE	フランス	33	+1	●
ROM	ROME	ローマ	ITALY	イタリア	39	+1	●
BER	BERLIN	ベルリン	GERMANY	ドイツ	49	+1	●
ATH	ATHENS	アテネ	GREECE	ギリシャ	30	+2	●
CAI	CAIRO	カイロ	EGYPT	エジプト	20	+2	●
JRS	JERUSALEM	エルサレム	ISRAEL	イスラエル	972	+2	●
MOW	MOSCOW	モスクワ	RUSSIA FEDERATION	ロシア連邦	7	+3	●
JED	JEDDAH	ジェッダ	SAUDI ARABIA	サウジアラビア	966	+3	
RUH	RIYADH	リヤド	SAUDI ARABIA	サウジアラビア	966	+3	
THR	TEHRAN	テヘラン	IRAN	イラン	98	+3.5	●
DXB	DUBAI	ドバイ	UNITED ARAB EMIRATES	アラブ首長国連邦	971	+4	
KBL	KABUL	カブール	AFGHANISTAN	アフガニスタン	93	+4.5	
KHI	KARACHI	カラチ	PAKISTAN	パキスタン	92	+5	
DEL	DELHI	デリー	INDIA	インド	91	+5.5	
DAC	DHAKA	ダッカ	BANGLADESH	バングラディシュ	880	+6	
RGN	YANGON	ヤンゴン	MYANMAR	ミャンマー	95	+6.5	
BKK	BANGKOK	バンコク	THAILAND	タイ	66	+7	
HKG	HONG KONG	香港	CHINA	中国	852	+8	
BJS	BEIJING	北京	CHINA	中国	86	+8	
TYO	TOKYO	東京	JAPAN	日本	81	+9	
ADL	ADELAIDE	アデレード	AUSTRALIA	オーストラリア	61	+9.5	●
SYD	SYDNEY	シドニー	AUSTRALIA	オーストラリア	61	+10	●
NOU	NOUMEA	ヌメア	NEW CALEDONIA	ニューカレドニア	687	+11	
WLG	WELLINGTON	ウェリントン	NEW ZEALAND	ニュージーランド	64	+12	●
HNL	HONOLULU	ホノルル	UNITED STATES	アメリカ	1	−10	
ANC	ANCHORAGE	アンカレッジ	UNITED STATES	アメリカ	1	−9	●
YVR	VANCOUVER	バンクーバー	CANADA	カナダ	1	−8	●
LAX	LOS ANGELES	ロサンゼルス	UNITED STATES	アメリカ	1	−8	●
DEN	DENVER	デンバー	UNITED STATES	アメリカ	1	−7	●
CHI	CHICAGO	シカゴ	UNITED STATES	アメリカ	1	−6	●
NYC	NEW YORK	ニューヨーク	UNITED STATES	アメリカ	1	−5	●
YMQ	MONTREAL	モントリオール	CANADA	カナダ	1	−5	●
CCS	CARACAS	カラカス	VENEZUELA	ベネズエラ	58	−4	
BUE	BUENOS AIRES	ブエノスアイレス	ARGENTINA	アルゼンチン	54	−3	
RIO	RIO DE JANEIRO	リオデジャネイロ	BRAZIL	ブラジル	55	−3	●
PDL	AZORES IS	アゾレス諸島	AZORES ISLANDS	アゾレス諸島	351	−1	●

※各国の時差、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

■電池交換後のお願い（システムリセット）

・電池交換後や万一異常な表示（読めない表示など）をした場合、以下の操作を行ってください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。
●システムリセットのしかた
・A B C E 4つのボタンを同時に2～3秒間押し続けてください。表示が消え、ボタンを離すと、メニュー表示になります。ボタンAを押すと「TIME 1-JAN A12:00'00"秒THU」の表示になります。
ご使用前に下記の順番に操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定等
それぞれの項目を参照ください。